

河辺林通信

建部北町の森から

2024年 7月号 No.315

↑ ネムノキの花 雨の森

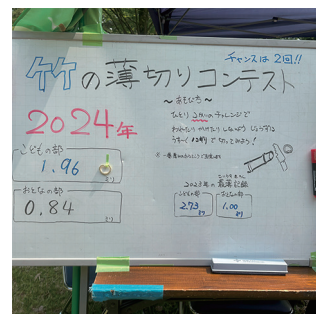
建部里まつり、今年も大盛況でした！

6月2日（日）に建部まちづくり協議会主催の『建部里まつり』が行われました。2015年の初開催以来、毎年多くの関係者の方が力を合わせ、来場してくださる子どもや大人の方が森で楽しめるように工夫をされています。今年はモルックの体験ブースもありました。

私たち遊林会も、森を巡るクイズラリー、木のマグネットづくり、竹の薄切り競争をさせていただきました。どのブースも昨年より参加してくださる方の人数が増えました。途中、昼前に雨に降られたのですが、そんな中でも600人の方が来てくださいました。子どもだけでなく、大人の方もとっても良い表情をしてくださっていたのが印象的でした。



↑ 今年の薄切り競争チャンピオン！ 記録はなんと0.84mm！



↑ 木のマグネットは、ノコギリで木をきるところからです！



↑ 森を巡るクイズラリー、毎回たくさんの方と答え合わせ。

モリイコ！の子どもたち

↑ 梅雨時はカタツムリがいっぱい



↑ 雨でもたくさん捕まえました



↓ 隊長にいきもののさわり方を教わったから、上手に触れたよ



↓ みんなで協力！（仕分けと集計）

モリイコ！第二回のテーマは「いきものつかみ」。午前はいきものの触り方を練習して、午後からはいよいよ自分たちでいきものを捕まえに森へ！雨の日の活動もありましたが、たくさんのいきものを捕まえることができました！！

詳しい活動内容は森の歳時記へ！



●6月の作業だより

第2土曜日（6月8日）

初めての方1名を含む25名と、事務局スタッフ6名を合わせた31名での賑やかな活動となりました。やまのこ活動での工作用竹材の確保と竹林整備を行います。①「竹を伐採し、道まで運ぶチーム」と②「枝払いと工作用に同じ長さに切るチーム」で作業しました。たくさんの竹材、やまのこ活動で利用させていただきます。



長くて太い竹を伐採



枝払い部隊出動！



ササの伐り方が上手！



子どもたちも頑張りました

6月の観察会

今月の観察会は「旬の森巡り」ケヤキの林と水辺の林の散策を行いました。「ムラサキシキブ」の花の匂いをかいだり、「ホタルブクロ」を観察したり。5月に花が咲いていたクサイチゴやクワノキには実ができていたので、みんなで味見しました。この日も老若男女の皆さんの参加があったのですが、オオバコを使い引っ張り合いっこのお相撲をして遊ぶ姿はほっこりさせられました。様々な年代が集まれるのは良いことです。ね。「孫にもこの森見せたいな」「草の実食べるなんて子どもの時以来！」「昔、家で蚕飼ってたな」など森を歩きながらいろいろと話もでき、素敵な時間となりました。



↑ムラサキシキブ



↑草花あそび、一緒にしたら楽しい！



↑きれいなチョウのハネ見つけたよ！

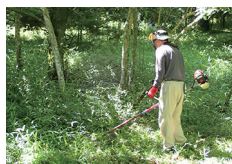


↑桑の実、赤・黒どの実がおいしい？

第3木曜日（6月19日）

14名での活動となりました。

活動内容は、仮払い機でのササ刈り部隊と手刈り部隊で保全したい植物の周りのササを刈りました。



機械でのササ刈り！



カマによるササ刈り！

第4水曜日（6月26日）

13名での活動となりました。

活動内容は、2019年2月と2023年2月に行った萌芽更新区域の整備でした。勢いよく伸びてきた枝を間引きしました。



ぐんぐん伸びてます！



スッキリしました！

7月の定例活動日

7/13 (土)	・観察会（9:00~10:00） ・林内整備など（10:00~12:00） ※滋賀銀行・八日市東支店様と 合同で活動します！
7/18 (木)	・林内整備など（9:00~12:00） お昼はお弁当あり
7/24 (水)	・林内整備など（9:00~12:00） お昼はお弁当あり

※7月、8月につきましては、熱中症対策のため、午前中までの作業となります。

天候や気温などの状況によっては、中止や時間短縮になる場合もございます。中止の場合は、ホームページやFBでお知らせします。

森林環境学習「やまのこ」前半が終了！

「やまのこ」は滋賀県内の全ての小学4年生が森林について学習をする事業です。（有名な「うみのこ」は5年生が琵琶湖の学習をします。）今年度、河辺いきものの森には20校813名の生徒が来られます。5月6月で半分の10校の子どもたちが森に来てくれました。9時頃 15時頃まで、クイズラリー・森探検・お箸作り・竹工作などの活動を行います。私（青木）の好きな活動は「森探検」。この活動は、子どもたちが4~5人の班に分かれて、地図を頼りに自由に森を探検します。もちろん出会ういきものや、発見するものも班によって違うので、「モグラ塚があった！」「でっかいキノコあったで！」「カナヘビつかまえた！」「ウサギ見た！」皆自慢げです。

「自分たちで」の仲間との主体的な体験は、忘れられない思い出になると思います。



遊林会 最新情報 発信中！

保全活動の様子やイベント情報など、最新情報を発信しています！ぜひフォローやお友達登録してくださいね！



<http://www.yurinkai.org/>



@satoyama.yurinkai



@485ooqnn



編集後記

先日、愛知川の自然と生物の研修会に参加しました。森の横を流れる愛知川。鮎釣りで賑わっていたことや、多様な魚が見られること、川の源流が湧き出る山の状況など教えてもらいました。みんなに愛され、知られている愛知川。この森も川との関係や、恵みを受け、多くの動植物の住処になっています。今年の夏は魚つかみをして、もっと愛知川の魅力を感じようと思います。（山北）

【発行者】

特定非常利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事 井田 三良

〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
河辺いきものの森内
電話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp